

14. ‘あさのか’・‘さえみどり’の秋冬期の耐凍性（平成11年）

〔要 約〕

‘あさのか’，‘さえみどり’の秋冬期の耐凍性は，‘ゆたかみどり’より強いが，初霜期において‘さえみどり’の上位芽は凍害を受けやすい。

〔背景・ねらい〕

平成7年に本県奨励品種となった‘あさのか’，‘さえみどり’は，‘やぶきた’よりやや早い～早い早生品種である。同じ早生品種の‘ゆたかみどり’は秋冬期における耐凍性が弱く秋冬期防霜の対象となっていることから，この2品種についても秋冬期の耐凍性を調査する必要がある。

〔内容・特徴〕

- ① 11月中旬から12月上旬において冬芽の凍害率は，‘ゆたかみどり’，‘さえみどり’，‘あさのか’の順に高い。また，11月中旬の初霜期において，‘さえみどり’，‘ゆたかみどり’の上位芽は凍害を受けやすい（表1）。
- ② 着生位置別の凍害率は4品種ともに上位芽，下位芽，頂芽の順に高い（表1）。
- ③ 含水率は，着生位置では上位芽が頂芽より高く推移する。また，頂芽の含水率は‘あさのか’，‘さえみどり’，‘ゆたかみどり’の順に高く，上位芽では‘さえみどり’，‘あさのか’，‘ゆたかみどり’の順に高い（表2）。
- ④ 各品種とも含水率の高い着生部位の冬芽は凍害を受けやすいが，含水率の高い品種が凍害を受けやすいとは言えない（図1）。

〔成果の活用面・留意点〕

- ① ‘さえみどり’は，‘ゆたかみどり’と同様秋冬期防霜の対象となる。
- ② 平成7年茶業振興対策資料参照

表1 あさのか' 'さえみどり' 'ゆたかみどり' の凍害率

%

月日	設定 温度	あさのか				さえみどり				ゆたかみどり			
		頂芽	上位 芽	下位 芽	全体	頂芽	上位 芽	下位 芽	全体	頂芽	上位 芽	下位 芽	全体
11/11	-2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	3.9	2.9	0.0	14.6	0.0	4.4
	-3	0.0	1.8	0.0	0.7	0.0	25.0	23.5	18.6	0.0	7.5	1.5	2.6
20	-4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	2.1	0.0	11.5	0.0	3.8
	-6	22.5	79.6	58.8	55.3	43.4	93.8	69.6	60.6	83.3	89.3	75.0	82.9
24	-6	8.3	75.0	60.4	44.5	19.4	100.0	64.1	51.8	82.8	100.0	87.5	88.6
	-4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30	-6	11.1	38.3	39.0	27.6	12.5	83.3	55.5	39.3	31.3	28.1	22.1	26.4
	-4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.9	2.4	3.4
12/ 2	-6	16.7	42.2	27.8	28.9	39.1	100.0	85.4	69.8	64.5	100.0	91.3	85.7
	-6	3.3	0.0	2.3	2.3	8.0	68.2	28.3	28.1	29.2	60.0	65.3	53.9
8	-8	10.7	72.9	37.9	38.7	47.1	100.0	93.8	74.3	66.7	96.4	100.0	89.3

表2 冬芽の含水率

%

月日	あさのか		さえみどり		ゆたかみどり		やぶきた	
	頂芽	上位芽	頂芽	上位芽	頂芽	上位芽	頂芽	上位芽
11/11	65.8	68.0			63.1	65.3		
11/20	64.4	66.4	63.0	66.5	62.0	64.9	64.4	65.9
11/24	63.3	65.1	61.9	65.1	60.9	64.8	63.6	64.6
11/25	62.3	64.8	61.2	65.5	60.3	64.2	63.2	63.9
12/2	62.2	64.7	62.0	65.6	60.8	63.0		
12/8	61.3	63.2	60.5	63.4	59.8	62.5		

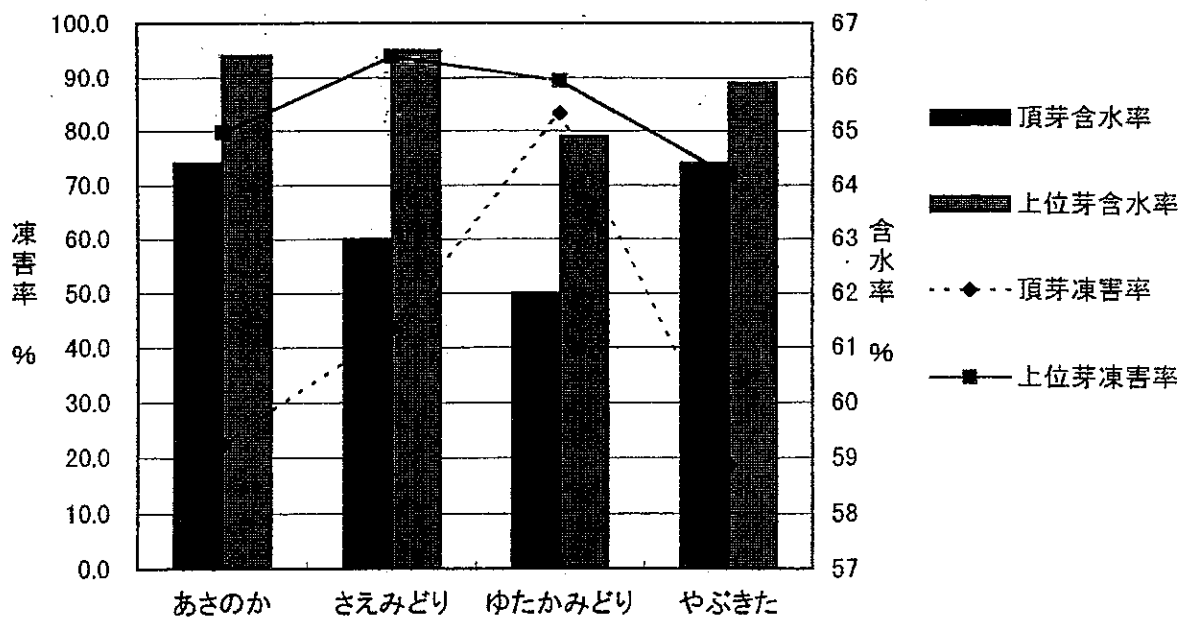


図1 11月20日の含水率と凍害率